

## ～「地域の活性化」への貢献～

### ●JAファンづくりに向けた地域密着活動の 着実な実践による地域コミュニティの活性化

■ 地域イベントへの参加やグラウンドゴルフ大会の主催など、各支店による様々な行動計画をもとに地域密着活動を行ない、活性化および地域の方との交流を深めています。



親子ふれあい食育フェスタ with アピスパ福岡



愛菜市場での親子料理教室

■ 管内小学校で「JA夢塾」によるみそ造り体験教室や、「たんぼほの会」によるミニデイの実施、「食農ティーチャー」による食と農の文化継承活動の充実により、子どもから高齢者まで幅広い世代に向け、健康で心豊かな暮らしや地域づくりを促進しています。

■ JAの特性を活かした「食と農を基軸とした」イベントを開催し、組合員の積極的な参加と利用の促進を図るとともに、JAファンを拡大し、きずなを深め、地域の活性化に努めています。



たんぼほの会によるミニデイ



地域のイベントへの参加  
(奈多植樹祭)

### ●地域実態・ニーズを踏まえたJA総合事業 を通じた生活インフラ機能等の発揮

■ JAらしさを活かした金利優遇商品を開発し、定期貯金や各種ローン等の金融商品を充実させています。

■ 組合員および地域住民の健やかな生活を支えるべく、健康に特化した商品の提案に努めています。



来店者へ野菜をプレゼント  
(野菜の日イベント)



直売所(愛菜市場)

■ 各種イベントや直売所(愛菜市場)において、安心・安全で新鮮な地元農産物のPRや販売に努めています。



愛菜市場でのあまおう祭り



司法書士による総合相談会

■ 弁護士や税理士等の専門家による総合相談会や社労士による年金相談会など、無料の各種相談会を開催して組合員の多種多様な相談に対応しています。

信頼され、愛され、  
選ばれるJAをめざして

JA福岡市東部

# 自己改革の実践



## 重点基本目標

I. 「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への挑戦

II. 「地域の活性化」への貢献



耕そう、大地と地域の未来。 JA福岡市東部

©みんなのよい食プロジェクト



ホームページにもいろいろな情報を掲載しています。パソコン・スマートフォンで   と検索してください！  
JA福岡市東部ホームページ：<http://www.ja-fukutou.or.jp/>

(2018年10月現在)

# JA福岡市東部の自己改革

JA福岡市東部では『食と農を基軸として地域に根ざした協同組合』として、多様な農業者のニーズに応え、担い手をサポートし、農業者ならびに地域住民と一体となって、「持続可能な農業」と「豊かで暮らしやすい地域社会」を実現していきます。

中期3カ年経営計画(平成28～30年)の最終年度となる今年度は、自己改革の基本目標である、

## 『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』『地域の活性化』

の3つの実現に向け、都市近郊の地理を活かし地域に根ざした農業協同組合として、組合員および地域の皆さまから、**信頼され、愛され、選ばれる**JAをめざして、自己改革に取り組んでいます。



# JA福岡市東部の自己改革実践状況

## ～「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への挑戦～

### ●担い手経営体のニーズに応える個別対応



果樹低木化作業

- T A Cとして生産者への訪問活動を行ない、新たな品種の提供や、肥料・農薬など生産資材の提案を行なっています。



T A Cによる訪問活動



青壮年部営農研修



- 野菜・果実の生産強化や収量・所得増加を図るため、新たな技術や栽培・育成方法などの普及指導に努めています。

### ●マーケットインに基づく生産・販売事業の実践



学校給食へ  
和白ねぎの出荷

- こどもたちに安全安心な農産物を届けるため、学校給食への提供を行なっています。学校給食への提供は、安定した収入の確保にもつながっています。
- 市場への出荷だけでなく、販売先のニーズに合わせた選別・包装加工の検討を行なっています。



あまおう祭りでの販売



沖縄へ盆用ぶどう  
の出荷

### ●新たな担い手の育成や担い手のレベルアップ対策および農地の保全

- 志賀島に新設した新規就農者研修施設に2名の新規就農者研修生を受け入れ、農業技術の継承および地域の活性化に努めています。
- 少量多品目の農産物を計画・生産する栽培指導を行なうとともに、水耕ネギや小松菜などの新品種の提供等を実施しています。



施設内での研修

### 農作業受託事業

- 組合員の所有する農地を荒廃させないため、平成30年度よりJAによる農作業受託事業を行ない、荒廃地の解消に取り組んでいます。

【作業実施済み圃場一例】



作業前

受託作業



作業後

### ●農作業受託事業とは・・・

農作業の一部を受託することで、組合員の農作業軽減や農地の維持管理をめざします。高齢化や農機の老朽化、他の農作業により繁忙な場合など、農作業を請け負いますのでまずはご相談ください。



～農地・農作業に関するご相談はJAへ～

【お申し込み・お問い合わせ】 営農生活課 農業振興係 Tel.092-621-4696

### ●付加価値の増大と新たな需要開拓への挑戦



志賀島産の農産物加工品など

- 管内の農産物を使用した加工品の開発・販売を行なっています。
- 直売所（愛菜市場）に出荷された農産物の加工利用について検討しています。



期間限定新商品のびわジャム

### ●生産資材価格の引き下げと低コスト生産を支援する体制の強化



- 稲作ではコスト低減と良質米の生産を両立させるため、近隣6JAとともに除草剤や箱粒剤の試験を行なっています。また、「ヒビカリ」よりも高温に強く価格も高い「元気つくし」の生産を増加させる事によって、農業所得の増大に努めています。



- JA全農ふくれんを中心に近隣JAと一体となった取り組みにより、肥料・農薬の販売価格の低減に努め、組合員の農業所得の向上を図っています。

### ●営農・経済事業への経営資源のシフト

- 営農指導充実のため、中級営農指導員資格等の取得に取り組んでいます。現在、上級営農指導員、中級営農指導員のほか、農産物検査員や普及指導員、営農企画指導士、生活企画指導士、管理栄養士や野菜ソムリエ、マーケティングプランナーなど、多様な資格を取得しています。



資格取得者による整備



- 自動車・農機サービスセンターでは、農業機械整備技能士1級・2級をはじめ、自動車整備士1級・2級や自動車ハイブリッド整備士などの資格を取得しています。